

（１）（新）真岡市総合福祉保健センター複合化施設改修事業について

はじめに、（新）真岡市総合福祉保健センター複合化施設改修事業についてであります。これは、真岡市公共施設再配置計画に基づき、老朽化や必要なスペースが不足している施設を改修し再配置することで、将来にわたる財政負担の軽減を図るとともによりよい公共サービスを提供するため、総合福祉保健センターの乳幼児健診を含む健康診断や社会福祉協議会の機能、シルバー人材センターの機能及び青年女性会館の適応指導教室もおかりブリー教室や楽器演奏等にも使える会議室としての機能を、現在の科学教育センターに移転・集約し、複合化施設へ改修するものであります。施設内のレイアウトであります。１階に利用者の多い健診会場をはじめ、社会福祉協議会やシルバー人材センターなどを配置し、２階には適応指導教室や施設共用の会議室を配置しております。

また、この改修工事にあわせて既存の北側道路を移設し、新たに駐車場を設置することで、高齢者や乳幼児連れの方が安全に利用できるように整備してまいります。

開館までのスケジュールであります。建物の改修工事及び、駐車場工事を令和７年４月から行い、令和８年春の開館を予定しております。

（２）姉妹都市グレンドーラ市インターン生派遣募集について

次に、姉妹都市グレンドーラ市インターン生派遣募集についてであります。この事業は、姉妹都市との継続的な人材交流を促進し、新たな交流機会を創出するグローバル人材を育成することを目的に、グレンドーラ市役所で働くインターン生を本市で初めて募集するもので、県内オンリーワンの事業であります。

対象は真岡市に住民登録があり、大学・大学院等に在学する学生で、中級以上の英語能力を有する方などであります。インターンの期間は、令和７年８月１１日から９月１９日までの４０日間を予定しており、渡航にかかる費用の一部を市が補助いたします。募集人数は２名で、募集期間は３

月28日から4月21日までとなります。応募方法は郵送または持参することとし、書類選考後、面接により決定いたします。今後は、市ホームページやウィクリーニュースへ掲載するとともに、県内大学等へ周知してまいります。異文化に触れ、世界での視野を広げる絶好の機会ですので、多くの学生の皆さんからのご応募をお待ちしております。

（３）令和７年度地域おこし協力隊について

次に、令和７年度地域おこし協力隊についてであります。来月４月１日に新たな地域おこし協力隊２名が着任いたします。

まず、一人目は、神奈川県にお住いの「及川瞳（おいかわひとみ）」さんです。及川さんには、いちごのまちコーディネーターとして、真岡市のいちごを地域全体で盛り上げ、いちごを軸としたまちづくりを推進していく活動を予定しております。

二人目は、神奈川県にお住いの「東稔大（とうとしひろ）」さんです。東さんには、若者チャレンジコーディネーターとして、移住者目線で見つけた魅力を高校生に伝え、地域への愛着を育むとともに、地域での挑戦の機会をつくる活動を予定しております。

なお、以上２名の任期につきましては、令和１０年３月３１日までの３年間となります。お二人には、自身が持っているスキルや得意分野を十分に活かし、活躍されることを期待しております。

（４）もおか子育て応援サイトわくわく子育てナビのアプリ化について

次に、もおか子育て応援サイトわくわく子育てナビのアプリ化についてであります。市の「わくわく子育てナビ」は、現在、web サイトから各種情報を発信しておりますが、サイトへのアクセスやログインまでの手続きを簡略化し、閲覧までワンクリックで円滑に接続出来るよう、令和７年４月１日からアプリ化することといたしました。

アプリでは、乳幼児健診及び妊婦や子育て中の方向けの教室の予約や日程変更をオンライン申請できる機能を追加するほか、情報の見落としを防

ぐために市からプッシュ通知を配信し、個々に合わせたスピーディな情報発信を進めていきます。

さらに、離乳食アレルギーの記録管理機能などを新たに追加し、離乳食の不安を解消する細やかな支援に繋げてまいります。また、中・高校生向けの情報としてヤングケアラーや性感染症の予防に関する情報、子育てを支援する祖父母の方向けの育児情報も掲載し、幅広い世代の方にご利用いただけるようにリニューアルしてまいります。

なお、アプリ化につきましては、乳幼児健康診査、母子保健事業、SNS、ホームページ等で周知してまいります。

（５）真岡市空き店舗等バンク媒介に関する協定について

次に、真岡市空き店舗等バンク媒介に関する協定についてであります。空き店舗バンクにつきましては、空き店舗バンクへの登録件数の増加及び情報発信面での強化を図るため、2月1日から市が運営を行っております。

今後、空き店舗バンクを通した空き店舗所有者と利用希望者とのマッチングを円滑に進めるため、空き店舗バンク登録物件についての媒介に関する協定を公益社団法人栃木県宅地建物取引業協会と結ぶことになりました。本市としましては、同協会と協定を締結することにより、空き店舗バンクの充実が図られると考えており、3月26日・水曜日、市長公室におきまして、空き店舗等バンク媒介に関する協定書の締結式を執り行います。

（６）その他（真岡の一万本桜まつりの開催について、もおかぴよんのビデオレターについて）

・真岡の一万本桜まつりの開催について

まず、真岡の一万本桜まつりの開催についてです。真岡市には素晴らしい桜の見どころが数多くあります。咲き誇る桜の祭典「真岡の一万本桜まつり」の予定について、お知らせいたします。

「行屋川桜まつり」は、3月29日・土曜日から4月13日・日曜日まで

で、およそ200本のソメイヨシノが兩岸を彩る行屋川沿いを、ぼんぼりの点灯やライトアップに加えて、土日には模擬店が出店されます。行屋川の川面に映る桜並木の美しさを是非ご堪能ください。

また、4月5日土曜日の午後6時から、舞ヶ丘桜まつりの御輿渡御が城山水辺公園を起点に運行されるほか、4月11日金曜日、12日土曜日の午後7時から、行屋川西側の壁面にプロジェクションマッピングの投影も予定されておりますので、桜とともに是非ご覧ください。

「NightBlossom2025」は、4月5日・土曜日12時より、にのみやとちおとめホール駐車場において、JAZZ 演奏や DJ パフォーマンス、ワークショップ、模擬店の出店などを予定しております。JAZZ の音色と幻想的な桜のコラボレーションを、ゆったりと楽しんでいただければと思います。4月2日・水曜日から5日・土曜日にかけては、夜桜のライトアップもしておりますので、是非お楽しみください。

「北真岡地域ふれあい桜まつり」は、4月6日・日曜日10時より、北真岡駅線路沿いの SL・桜・菜の花街道において、御輿渡御や山車・屋台の運行、模擬店の出店などを予定しております。3月29日・土曜日から4月13日・日曜日まで、ぼんぼりの点灯もしておりますので、桜と菜の花が咲く街道を SL と御輿の熱気が彩る風景を是非ご覧ください。

そのほか、4月5日・土曜日、6日・日曜日には、桜まつりの各所を周遊するバスを運行しており、今年1月にオープンした複合交流拠点施設「monaca」からも桜を見に行くことができますので、是非、満開の桜を市内各所で楽しんでいただければと思います。

「真岡の一万本桜まつり」に関してのお問い合わせは、「真岡市観光協会」までご連絡ください。

・もおかぴよんのビデオレターについて

次に、もおかぴよんのビデオレターについてです。これは、シティプロモーションを目的に、結婚式の披露宴をはじめ、広く市民の皆さんが参加・観覧できる各種事業やイベントなどに対し、真岡市のイメージキャラクター「もおかぴよん」からのビデオレターを提供するものです。内容は、

「もおかぴょん」からのオリジナルメッセージと、真岡市のPR映像から構成される2分程度の動画になります。ビデオレターにつきましては、無料で提供いたしますので、希望される方は、14日前までに市ホームページからお申し込みください。